

勝利大したを発揮したの千葉労働

日刊
労働千葉

87. 4. 28

No. 2538

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二二七・二〇七

千葉県警による 中江宅への家宅搜索弾劾

すべての組合員のみなさん。すでに「速報」で明らかにしたとおり、中江選挙闘争は、権力・革マルの悪辣な妨害を粉碎し、四二九一票、第四位という大勝利をかちとった。成田市議選においても、「三里塚空港粉碎」を真正面から訴えて闘いぬいた北原事務局長が四選をはたした。この船橋・成田の勝利を武器に、日帝・中曾根体制打倒、革マル―鉄道労連を解体・一掃しよう。

労働者―市民の力の勝利

今回の中江選挙闘争の勝利は、まさしく労働者―市民の力の勝利であり、なによりも労働千葉組合員の総決起によつてかちとられたものである。

とりわけ、この三年間、「分割・民営化」攻撃の中で、二波のストライキを闘いぬき、二八名の解雇者を出しながらも労働運動の原則を断固として貫いてきた労働千葉の闘う方針の正しさが改めて証明されたのだ。

「反戦・反核」「売上税阻止」「中曾根内閣打倒」を掲げ、市民の前に中江市議が登場した時、市民はそれを圧倒的に支持し、闘うことを要求したのだ。この声にこたえ、「新会社」での闘いをさらにおし進めなければならぬ。

権力の不当家宅搜索弾劾

ところが、この中江大勝利に憎悪した権力・千葉県警は、なんとかこの勝利にケチをつけるために投票日の翌日、二七日午前七時に、なんと中江宅に対して、「八六年九月」のゲリラ事件を口実にした



大勝利を祝して、カンパイ！！

全く不当な家宅搜索を行ったのだ。絶対に許すことはできない。あらゆる手段を構じて、不法不当な家宅搜索に対する権力の責任を追及し、徹底的に弾劾するものである。

こうした権力の弾圧は、革マルを使った成田、船橋での「妨害行動」が何ひとつ効を奏さず、逆に圧倒的な強さで当選を果したことに對する「イヤガラセ」である。つまり、権力自身が敗北を認めたとのことなのだ。

中江、北原の圧勝と、全組合員の怒りの総決起で不当弾圧を粉碎し、闘いをさらに前進させ、日帝・中曾根を打倒し、全労働者の敵、労働革マルを解体・一掃せよ。

当選をかち取った推薦候補のみなさん

- | | | | |
|--------------|-------|---------------|-------|
| 中江 昌夫 (船橋市議) | 四二九一票 | 辻田 実 (館山市議) | 一一〇一票 |
| 北原 鉦治 (成田市議) | 一二四一票 | 戸張 さと (習志野市議) | 一一八八票 |
| 小川 義人 (千葉市議) | 四三三九票 | 前田 道子 (木更津市議) | 一二六五票 |
| | | 大川ひさお (葛飾区議) | 三三九九票 |